

SSKR



にじの会だより

Vol.90

社会福祉法人 にじの会

理事長 石崎 優仁

〒181-0015 東京都三鷹市大沢1-6-3

TEL 0422-39-2411

FAX 0422-39-2412

ホームページ: nijinokai.org

「買い物ツアーかわせみ」実施800回記念パーティー報告

三鷹市大沢地区で始まった高齢者買物送迎支援事業「買い物ツアーかわせみ」も2017年6月の本稼働から7年が経過し、5/30(木)で実施800回を無事故で迎えることができました。これを記念して2024年の6月1日に「買い物ツアーかわせみ 実施800回記念パーティー」を大沢にじの里にて開催し、利用者の皆様と来賓の河村三鷹市長、買い物ツアーかわせみの伊藤代表、岩田大沢住民協議会会長、かわせみの得能前代表を含め30名程の方が参加されました。

「石崎理事長 挨拶」

「河村三鷹市長 祝辞」

「かわせみ 伊藤代表」

「大沢住協 岩田会長」



「得能前かわせみ代表」



パーティーは主催者挨拶、ご来賓祝辞、乾杯と進行し、ハーモニーで作った『にじのお弁当』を広げ会食、歓談、そして、ピアノの伴奏で歌の合唱などを楽しみ、和やかな雰囲気の中で盛大に行われました。また、利用者の皆様から、感謝の気持ちや今後も継続して欲しいなど多くのお言葉をいただき、にじの会へ花束が贈呈されました。

この7年間を振り返りますと、順調に買い物ツアーを実施していた最中、新型コロナウイルスにより2020年3月から買い物ツアーは休止せざるを得ない状況となり、その間は電話にてご注文を伺い、ご自宅へお届けする買い物代行に切替え取り組みました。



その後、再開を願う利用者のニーズにお応えして、2020年9月から徹底した感染防止対策と外出を控えていることによるADL低下に配慮し、サポーターがマンツーマンで対応できるよう2名程度の小人数で週2回の買い物ツアーを再開し「待ってたよ♪」と大変喜んでいただきました。

現在も安全確保のため基本マンツーマン対応で3名程度の参加者で週3回の実施を継続しています。これからも安全第一で、楽しい買い物ツアーを継続できるよう取り組んで参ります。

(地域貢献事業担当主任 木村高大)

2024年度旅行実施報告

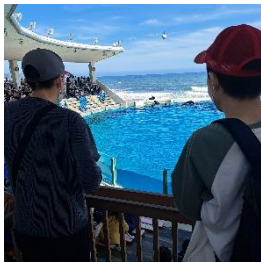
① 神奈川日帰りコース（八景島シーパラダイス） 4月19日

「横浜・八景島シーパラダイス」へ行きました。当日は天候にも恵まれ、絶好の旅行日和となりました。朝は神代植物公園より出発し、「ふれあい号（中型観光バス）」で移動しました。

現地では、各行動グループに分かれて、「アクアミュージアム」を始めとした水族館を利用しました。また、各行動グループで予め選択したレストランにて昼食を食べました。園内は広々としており、たくさん歩いて程よい運動になったようです。復路の車内では心地よい疲労感でぐっすりとお休まれました。皆さん、終日笑顔で旅行に参加されており、今回の日帰り旅行を満喫できたようです。（旅行担当：佐久間 稔）



② 鴨川 宿泊コース（鴨川シーワールド・マザー牧場） 4月25、26日



4月下旬の鴨川は陽射しが暖かく、春の訪れを感じる事が出来ました。

25日は鴨川シーワールドを観光。シャチやアシカなどのパフォーマンスや水族館、模型などの展示を楽しみました。また、宿泊は鴨川シーワールドホテルなので隣接しているのも移動もしやすく、客室からはオーシャンビューと波の音を聞きながらゆっくり過ごす事が出来ました。

夕食のバイキングは様々なメニューが揃っていて、どれを食べようか迷ってしまうほど…。久々の利用となった大浴場も広々としていて気持ち良く、旅の疲れを癒してくれました。

26日はマザー牧場へ行きました。羊のショーやアヒルの行進などを楽しみつつ、肉や乳製品を使ったマザー牧場ならではの食事もあり、心もお腹も満たされました。

1泊2日あっという間でしたが、海と山、自然豊かな環境の中で心身ともにリフレッシュする事が出来ました。（旅行担当：望月 喜雄）

③ ディズニーランド宿泊コース（東京ディズニーランド・葛西臨海公園） 5月23、24日



5月23日（木）～24日（金）にかけて東京ディズニーランド・葛西臨海公園へ旅行に出掛けました。両日とも好天に恵まれ、特に1日目は日差しもそれほど強くなく、とても過ごしやす

い気候でした。ディズニーランドでは、好きなアトラクションや昼食場所を各自で選んで過ごしたり、いろんな買い物をしたりと夢の国を楽しめました。宿泊したヒルトン東京ベイホテルでは、コース料理（フランス料理）を皆さん満喫され、広大なオーシャンビューが見渡せる豪華な部屋で寝泊まり出来た点も、特別な夜になったのではないのでしょうか。2日目の朝食はビッフェスタイルで皆さん意気揚々と楽しめました。葛西臨海公園では、各々水族館内を楽しんだ後は、潮風に揺られながら公園内で、行動グループに応じた散策コースを楽しまれるなど、皆さん各々に充実した旅行を満喫されたようでした。（旅行担当：鈴木 由季代）

④ 静岡 宿泊コース（時之栖・富士サファリパーク・忍野しのびの里）6月13、14日

両日、天候に恵まれて過ごしやすく、富士山も綺麗に見えた一泊旅行でした。1日目の富士サファリパークでは、様々な動物と触れ合う事が出来ました。動物バスにてサファリパーク内を遊覧したり、動物に直接触れてみたりと貴重な体験になったと思います。宿泊先の時之栖 高原ホテルでは温泉に入ったり、宴会場にて洋食のコース料理を堪能したり、バイキングを楽しんだり楽しく寛げたと思います。2日目の忍野しのびの里では、お土産を購入したり、施設内を散策したり、迫力のある忍者ショーを見たりと大満足の内容でした。また、お昼ご飯はダイニング会場で豚しゃぶ御膳を食べ、非日常を味わえた2日間でした。（旅行担当：国分 大樹）



⑤ 福島 宿泊コース（福島スパハワイアンズ・アクアマリンふくしま）6月20、21日

コロナ禍で行けなかった為、久しぶりのハワイアンズコースでした。たくさんのプールがあり、大きなプールで泳ぐ人、流れるプールで浮き輪を使って浮遊感を楽しむ人、色々な温泉プールに浸かってリラックスする人など、それぞれの楽しみ方で満喫しました。プールに入らない人も、広い館内を歩いてお土産を見るなど散策しました。夜のフラダンスショーは、普段見ることのない様々なダンスや音楽を興味深そうに見ていました。翌日のアクアマリン福島では、時間が短かったものの、魚のえさ遣りを見たり、三角トンネルの大水槽では迫力ある魚と一緒に写真を撮ることができました。最後、昼食場所のららみゅうでは海産物の食事を楽しみ、帰路につきました。日常では味わえない体験をして、皆さん、充実した二日間を過ごすことができました。（旅行担当：田島 多恵子）



4月27日 事業所別全体研修報告

・大沢にじの里 生活介護・業務

今回の研修は大沢生活介護だけでなく、支援専門、事務、運転、相談支援の職員が合同で人権に関するグループワークを行いました。様々な部署の職員が一つのグループになって演習を行ったことに大きな意義があり、日頃の自分の支援を多角的な視点で見直すことができる機会となりました。この様な有意義な時間を定期的に作り、利用者の意思を尊重した支援をチームで目指していきます。（田中 克樹）

・にじアート 生活介護・放課後等デイサービス

にじアートでは生活介護・放課後等デイサービスの職員が参加し研修を実施しました。前半では各事業所・部署の事業計画の動画を視聴し、後半の人権に関する研修では「利用者支援の基本姿勢」を事前に読み込んだ上で、グループワークが活発に行われ、参加者からは様々な視点から支援に参考となる意見や基本的な支援者としてのスタンスや姿勢をあらためて共通認識する必要性などの意見等が多く出されました。今回の研修を通して、「寄り添う支援」を今後現場で実践するために、必要となる姿勢や考え方について十分に理解を深めることができました。（新津 健朗）

・ハーモニー 就労支援（A型・B型・移行支援）

今回も未来工房と合同でハーモニーガーデンに集合して実施しました。利用者支援の基本姿勢のグループワークでは「日々忙しく生産に追われる中でどのように人権意識を高めていくか」など活発な意見交換ができました。また、比企理事にも参加して頂き、「非言語コミュニケーションの重要性」など学びを深めることができました。その後は各工房から具体的な事業計画を発表し、今後連携できそうなことを出しました。この合同研修はとても貴重な機会です。今後とも続けていきたいと思っております。（諏訪 拓）



中期計画内容説明 4 『にじの会組織力の向上』 - 2

④業務改善とIT化の推進

・基幹業務システムの移行定着

昨年に記録・請求システムとして「福祉の森」から「ミスヘルパー」へシステムを変更し、給与関係では「給与大臣」、人事関係は「人事大臣」、会計については「PCA会計」を導入しました。運用当初は使い勝手に慣れるのに時間が掛かりましたが、いずれのシステムも使用感が非常によく、記録入力や請求業務などにおける煩雑さが解消され、支援部門・業務部門共に業務負担の軽減に繋がっています。ファイルサーバーに関してもアルリットを導入しています。（時田 秀明）

・業務・記録の標準化とペーパーレス化

記録の標準化については記録システムのミスヘルパーの「ライブラリ」という機能を活かして一定の定型文を記憶させることができ、体調不良時などの記録では症状・看護師や医師の判断・通院状況・必要に応じて家族連絡の有無などを定型文として入れています。スタッフは必要な個所に入力をする事で他のスタッフが必要な情報と記録を新人スタッフでも入力する事が出来るようになっていきます。ライブラリを活用する事で記録の標準化を今後も進めていきます。（時田 秀明）

・ICT活用力の向上(外部発信、内部連絡等)

外部発信・内部発信に関しては外部発信に関してはまずは帰省期間時に行っていた電話での健康状況確認を一部の事業所においては希望する家族に関しては事業所のメールアドレスから健康状況報告のフォーマットをメールで送信し、家族は必要項目を入力して送信する形を取りました。家族としても出先で電話に出られない等の不都合も解消されたようです。内部連絡ではミスヘルパーの伝言機能を使用してグループ単位などに一斉でメッセージを送信することができ、今までの事業所間でやり取りしていたメモ紙が無くなる事でペーパーレスと共に、迅速な情報共有に効果を出しています。（時田 秀明）

・情報セキュリティの向上

情報セキュリティに関してはファイルサーバーをアルリットにした事でファイアウォールによって外部からのウィルス等の侵入や、内部からの情報の抜き取りなどに効果を示します。併せて、情報漏洩などに関して防災・防犯委員会とも連携し、内部での書式データの中から機密文書を抽出し、然るべき保存先に保存を行っていく事を今年度は進めていきます。情報セキュリティポリシー等の更新を行い、スタッフへの情報セキュリティに関しての認識力と注意力の向上を図ります。（時田 秀明）

⑤事業収支・経営内容の改善支援力の向上

・事業収支管理力の向上

変動する環境に迅速に対応し事業を継続させるためには、各部門の管理職は自部門の収支状況を把握して速やかに対策の手を打っていく必要があります。会計情報から非会計情報へと遡ることで状況を読み取り、その対策として具体的なアクションプランを立案し実行する。このようなマネジメントスキルに各管理職が習熟するための管理職研修を継続して実施します。

（八十岡芳一）

・光熱費インフレへの対応力向上（管理職）

ここ数年の光熱費等の物価高騰が法人の収支に及ぼすマイナスの影響は見過ごせない規模になっています。対策として、省エネ投資とともに効率的なエネルギー消費が必要になります。国や自治体の補助をあてにするだけではない自力での対策。現状を把握して、必要なところはしっかり使い、削れるところはしっかり削る。メリハリをつけたエネルギー利用です。例えば電力では時間帯別電力消費量データを活用し無駄の削減を進めています。他方、省エネ投資としては太陽光発電システムを全事業所導入済みですが、必要な省エネ投資は今後も積極的に進めていきます。（八十岡 芳一）

・経営支援力の向上（業務部門）

次世代の経営を担うメンバー全てが、必ずしも会計・人事・法人運営等の経営知識に詳しいというわけではありません。そこを補うために、業務部門はスタッフ部門として経営支援の機能を果たす必要があります。業務部門の各担当者は経営層をはじめ各階層の管理者に対して経営及び運営に関する有用な情報提供や法人にとって有利な提案ができる専門知識と説明力とを向上させます。（八十岡 芳一）

⑥家族・後援会との連携の方向性

・家族との協力、連携の方向性

利用者支援の品質向上には利用者ご家族との連携が不可欠です。例えば、利用者のライフステージに応じたニーズをご家族と共有し個別支援計画に反映させ協力して進めることがあります。また、ご家族の高齢化に対しては、利用者に対する身上監護と財産管理等の行為が困難になる前に成年後見人の選任をお勧めすることなどです。これらのことで利用者の権利の擁護を図ります。（八十岡 芳一）

・後援会との連携

現在の後援会運営は、発足当初の創立メンバー中心の運営から、その後の新しいメンバーが中心の運営へと移ってきています。当然、各会員の後援会との関わり方もだいぶ様変わりしており、後援会活動のあり方や後援会と法人との連携について見直しの時期にきているものと考えられます。今後の方向性を共同して検討を進めたいと考えています。（八十岡 芳一）

社会福祉法人にじの会 2023年度事業報告及び決算報告

1、2023年度の実業概況

2023年度は新型コロナの5類への移行にともなうて、にじの会の各種活動を平時にもどすとともに、以下のような法人及び施設運営の取組みを行いました。

- ① 事業運営面では通常の施設運営を復活させました。利用者旅行、ウォーキング・スポーツの2大会、クリスマス会等の施設内行事や社会参加を実施しました。また地域交流行事としては、にじの会まつりとにじアートまつり、4年ぶりの公開講座を開催し多くの地域の方々の参加を頂けました。
- ② SDGsの取組では、にじアート空調設備の省エネ化を行い、非常時対策で安否確認システムの導入と非常用備蓄整備を進めています。
- ③ 地域共生社会への貢献では、高齢者買い物送迎支援事業「かわせみ」が累計実施回数770回を超え、延べ参加人数が約3000名超となりました。また、三鷹市内の子ども食堂への食事提供は提供先を3カ所に増やして継続しています。
- ④ 2023年度東京都福祉サービス第三者評価を大沢にじの里・にじアート・未来工房にじ・ワークショップハーモニーの4事業所について実施しました。結果は東京都福祉ナビゲーションで報告書として開示されています。
- ⑤ 感染症対策については、定期的PCR検査等は2024年3月で終了しましたが、施設内でのマスク着用や手洗い消毒、日常の体調管理等の基本的対策は継続しています。

2、2023年度の決算概況

にじの会の2023年度決算の概況は以下の通りです。

- ① 最終の当期活動増減差額は2168万円（前年度は163万円の赤字）の黒字。通常の運営状況を示す経常増減差額は2266万円（前年度は124万円の赤字）の黒字でした。就労支援事業収益は847万円増加して7085万円、障害福祉サービス事業収益も947万円増加して10億2890万円となり、サービス活動収益は合計で1636万円増えて11億425万円でした。費用はコロナ対策費を中心に合計で860万円減って10億8425万円でした。また、ハーモニーの就労支援事業損益が初めて黒字化しました。（225万円。前年度は221万円の赤字）
- ② 資金収支は、当期資金収支差額合計が2927万円の黒字となりました。通常運営の収支を示す事業活動資金収支の黒字5901万円に施設整備等補助金収入1198万円を加えた7100万円を原資に、設備資金の返済1029万円と設備投資3076万円等合計4173万円を支出しています。この結果2927万円の黒字となっています。
- ③ 2023年度末の財政状態は、総資産22億5315万円・負債2億22万円・純資産20億5292万円で、前年度より純資産が1628万円増加しています。

2023年度決算報告

事業活動計算書

(自) 2023年4月1日 (至) 2024年3月31日

資金収支計算書

(自) 2023年4月1日 (至) 2024年3月31日

社会福祉法人にじの会		(単位:円)
勘定科目		金額
サービス活動増減の部	収入	
	就労支援事業収益	70,857,554
	障害福祉サービス等事業収益	1,028,900,649
	経常経費寄附金収益	4,495,500
	サービス活動収益計(1)	1,104,253,703
	費用	
	人件費	779,984,263
	事業費	147,261,779
	事務費	58,054,188
	就労支援事業費用	68,603,770
減価償却費	44,909,820	
国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 14,555,988	
サービス活動費用計(2)	1,084,257,832	
サービス活動増減差額(3) = (1) - (2)	19,995,871	
サービス活動外増減の部	借入金利息補助金収益	794,574
	受取利息配当金収益	5,663
	その他のサービス活動外収益	7,782,913
	サービス活動外収益計(4)	8,583,150
	支払利息	943,750
	その他のサービス活動外費用	4,966,490
サービス活動外費用計(5)	5,910,240	
サービス活動外増減差額(6) = (4) - (5)	2,672,910	
経常増減差額(7) = (3) + (6)	22,668,781	
特別増減の部	収入	
	施設整備等補助金収益	11,986,000
	特別収益計(8)	11,986,000
	費用	
	基本金組入額	
	固定資産売却損・処分損	1,122,536
	国庫補助金等特別積立金取崩額(除却等)	△ 137,400
国庫補助金等特別積立金積立額	11,986,000	
特別費用計(9)	12,971,136	
特別増減差額(10) = (8) - (9)	△ 985,136	
当期活動増減差額(11) = (7) + (10)	21,683,645	
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	567,115,261
	当期末繰越活動増減差額(13) = (11) + (12)	588,798,906
	基本金取崩額(14)	
	その他の積立金取崩額(15)	
	その他の積立金積立額(16)	
	次期繰越活動増減差額(17) = (13) + (14) + (15) - (16)	588,798,906

社会福祉法人にじの会		(単位:円)	
勘定科目		金額	
事業活動による収入	収入		
	就労支援事業収入	70,857,554	
	障害福祉サービス等事業収入	1,028,900,649	
	借入金利息補助金収入	794,574	
	経常経費寄附金収入	4,495,500	
	受取利息配当金収入	5,663	
	その他の収入	7,782,913	
	事業活動収入計(1)	1,112,836,853	
	事業活動による支出	支出	
		人件費支出	779,984,263
事業費支出		147,261,779	
事務費支出		56,913,407	
就労支援事業支出		63,747,462	
支払利息支出		943,750	
その他の支出	4,966,490		
事業活動支出計(2)	1,053,817,151		
事業活動資金収支差額(3) = (1) - (2)	59,019,702		
施設整備等による収入	収入		
	施設整備等補助金収入	11,986,000	
	施設整備等寄附金収入		
	施設整備等収入計(4)	11,986,000	
	支出		
設備資金借入金元金償還支出	10,290,000		
固定資産取得支出	30,764,410		
固定資産除却・廃棄支出	675,730		
施設整備等支出計(5)	41,730,140		
施設整備等資金収支差額(6) = (4) - (5)	△ 29,744,140		
その他の活動による収入	収入		
	その他の活動による収入		
	その他の活動収入計(7)		
その他の活動による支出	支出		
	その他の活動による支出		
	その他の活動支出計(8)		
その他の活動資金収支差額(9) = (7) - (8)			
予備費支出(10)			
当期資金収支差額合計(11) = (3) + (6) + (9) - (10)	29,275,562		
前期末支払資金残高(12)	422,811,637		
当期末支払資金残高(11) + (12)	452,087,199		

貸借対照表

2024年3月31日現在

社会福祉法人にじの会		(単位:円)
勘定科目		金額
資産の部		
流動資産	600,489,106	
現金預金	422,109,563	
事業未収金	155,528,703	
未収金	472,049	
未収補助金	10,223,448	
貯蔵品	231,503	
原材料	1,562,391	
立替金	1,275,991	
前払費用	4,417,292	
前払費用(一年以内費用化長期前払費用)	1,462,836	
仮払金	3,205,330	
固定資産	1,652,662,520	
基本財産	1,569,717,634	
土地	1,012,371,177	
建物	557,346,457	
その他の固定資産	82,944,886	
建物	8,902,326	
構築物	8,962,999	
機械及び装置	39,606,879	
車輛運搬具	4,204,865	
器具及び備品	18,379,596	
権利	196,800	
長期前払費用	2,691,421	
負債の部		
流動負債	155,666,680	
事業未払金	101,364,658	
1年以内返済予定設備資金借入金	10,290,000	
未払費用	29,244,081	
職員預り金	14,767,941	
固定負債	44,560,000	
設備資金借入金	44,560,000	
負債の部合計	200,226,680	
純資産の部		
基本金	824,715,694	
1号基本金	800,615,694	
3号基本金	24,100,000	
国庫補助金等特別積立金	639,410,346	
次期繰越活動増減差額	588,798,906	
(うち当期活動収支差額)	(21,683,645)	
純資産の部合計	2,052,924,946	
資産の部合計	2,253,151,626	
負債及び純資産の部合計	2,253,151,626	

社会福祉法人 にじの会 2024夏 ギフトカタログ



抹茶マフィン&クッキー3種
&栗蒸し羊羹セット
商品番号 **01** 3,070円

冷蔵



こだわりクリームチーズ
豆乳プリン&クッキー3種
&フルーツマフィンセット
商品番号 **02** 2,850円

冷蔵



マフィン2本&クッキー3種
セット
商品番号 **03** 2,980円



こだわりクリームチーズ
豆乳プリン&おまかせ
スモーク4種セット
商品番号 **04** 3,500円

冷蔵



こだわりクリームチーズ豆乳プリン
商品番号 **05** 1,810円
商品番号 **06** 2,330円
商品番号 **07** 2,850円

冷蔵



おまかせスモーク6種セット
商品番号 **08** 3,800円

冷蔵



おまかせスモーク5種
&マフィンセット
商品番号 **09** 4,050円

冷蔵



おまかせスモーク特選セット
商品番号 **10** 5,050円

冷蔵



多摩のおみやげおまかせ
セット
商品番号 **11** 1,900円

冷蔵

ご注文方法やカタログの詳細につきましては、「にじの会」ホームページ **ハーモニーオンラインショップ**
harmonygarden.jp をご覧頂くか、下記までお問い合わせ下さい。
《お問い合わせ先》
ワークショップハーモニー 三鷹市大沢1-1-43
TEL 0422-26-8620 FAX 0422-30-2021 担当：伊藤
こちらのQRコードからご購入可能です



『にじの会だより90号』 定価 50円

発行所：特定非営利活動法人障害者団体定期刊行物協会

〒157-0072 東京都世田谷区祖師谷3-1-17 ヴェルドゥーラ祖師谷102号

TEL:03-6277-9611 FAX:03-6277-9555

編集人：社会福祉法人にじの会

〒181-0015 東京都三鷹市大沢1-6-3 TEL:0422-39-2411 FAX:0422-39-2412